

# 感染状況・医療提供体制の分析(10月13日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月~日)の合計 ③~⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (10月6日公表)	現在の数値 (10月13日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注: 報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	681人	411人	↓	<b>感染状況コメント</b> レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要
		定点当たり数	8.11人	4.89人	↓	
		報告数に占める60歳以上の割合	23.5%	23.4%	→	定点当たり患者報告数は <b>4.89人</b> と減少。但し、インフルエンザの患者数増加し(定点当5.63人)、インフルエンザ注意報発令中。 全国的にも岡山でも感染者数はピークアウトしているが、インフルエンザが急増。体調不良時は外出しないといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。新型コロナワクチン秋接種も開始され、重症化リスクのある方は、重症化を防ぐためにワクチン接種が推奨される。また、早めのインフルエンザワクチン接種も推奨される。
	岡山市保健所	5.77人	3.64人	↓		
	倉敷市保健所	10.50人	6.38人	↓		
	備前保健所	5.80人	3.80人	↓		
	備中保健所	11.00人	4.17人	↓		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注: 定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	備北保健所	9.83人	6.50人	↓	
真庭保健所		4.67人	4.67人	→		
美作保健所		9.40人	6.90人	↓		
医療提供体制	③ 入院報告数	164人	129人	↓	<b>医療提供体制コメント</b> レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる	
	④ 重症者数	4人	6人	↑	入院報告数も減少傾向。県全体としては医療提供体制は安定しているが、一部の医療機関では入院も継続し、負荷がかかっている。	